

被爆・終戦70年企画  
今、見ておきたい作品

参加無料  
どなたでも参加できます。

—広島市民8万人が参加し、原爆投下直後の惨状を再現

—しかし広島市民は言った、「…これでもまだまだ、ものたりない」

—当時、政治的圧力から映画会社が上映を拒否

1955年第5回ベルリン国際映画祭長編映画賞受賞作品

# ひろしま

出演 月岡夢路、岡田英次、  
加藤嘉、山田五十鈴  
監督 関川英次

静岡県下2会場で連続上映決定！…詳細は裏面をご覧ください

2015年11月15日(日)  
三島市民文化会館 大会議室

【第1部】13:15 ~ 「映画ひろしま」上映

【第2部】15:15 ~ 17:30

「賀川豊彦と世界平和 ~地球はひとつ  
戦争も貧困もない世界へ~」

【主催】生活協同組合パルシステム静岡

【定員】70人(定員になり次第受付終了)

問・申 0545-32-9192 月~金 9:00~18:00

2015年11月21日(土)  
静岡県教育会館 4階大会議室

【第1部】13:00 ~ 「映画ひろしま」上映

【第2部】15:00 ~

「平和のつどい~あなたにとっての平和とは  
(交流)」

【主催】生活協同組合ユーコープしずおか県本部

【定員】70人(定員になり次第受付終了)

問・申 0120-71-8107 月~金 9:30~17:00

【共催】静岡県生活協同組合連合会 【後援】静岡県原水爆被害者の会 【提供】独立プロ名画保存会

## あらすじ

戦後、何年かを経た広島。ある高校の英語の授業中に、女生徒・大場みち子が鼻血を出して倒れる。原爆症のためである。原爆投下の当日、彼らは小学生だった。残酷な惨状、地獄のような光景がそれぞれの胸に甦ってくる。がしかし、今の広島では平和祈念館の影は薄れ、街々に軍艦マーチが高鳴っている…。あの日、みち子の姉・町子は米原先生や級友たちと元安川に逃げ、皆と一緒に死んでしまった。みち子は爆風で吹き飛ばされ、弟・明男は黒焦げになり…。

## 映画「ひろしま」について

この映画は被爆8年後の1953年に作られました。広島に原爆が投下された直後の地獄絵図の映像化に勢力を注ぎ、克明に阿鼻叫喚の被災現場における救援所や太田川の惨状などの修羅場を再現するとともに、被爆者たちのその後の苦しみを描いたものです。当時、日本の再軍備の可否で世論が沸騰している最中であって、この映画の意義が大きく反響が広まるにつれて、当時の政治的圧力によってこの作品は長らく封印されてきました。映画の撮影は広島県教職員組合と広島市の中学・高校、教職員、一般市民が手弁当のエキストラとして参加して行われ、出場人員はのべ8万人と伝えられます。戦時中の服装や防毒マスク、鉄カブト等は住民から寄せられ、広島電鉄はロケ用大型バスを提供し、広島大学理学部では原爆炸裂の技術面を指導、家庭から1人ずつ出演し瓦礫は小学生が拾い集め、文字通り広島全市の協力による映画となりました。

11月15日(日) 13:15~17:30

三島市民文化会館 大会議室

【第1部】13:15 ~ 「映画ひろしま」上映

【第2部】15:15 ~ 17:30

「賀川豊彦と世界平和

~地球はひとつ 戦争も貧困もない世界へ~

パネリスト

賀川豊彦記念松沢資料館 副館長 杉浦秀典氏

日本生活協同組合連合会 執行役員 青竹豊氏

コーディネーター

世界連邦21世紀フォーラム理事長 木戸寛孝氏

【主催】生活協同組合パルシステム静岡

【定員】70人(定員になり次第受付終了)

問・申 0545-32-9192 月~金 9:00~18:00

<三島市民文化会館のご案内>



・JR 東海道線 三島駅南口より徒歩3分  
・東名高速道路 沼津 IC より車で20分  
・新東名高速道路 長泉沼津 IC より車で20分  
・東名高速道路 裾野 IC より車で30分  
※文化会館には駐車スペースがありません。お近くの一一般有料駐車場をご利用下さい。

11月21日(土) 13:00~16:00

会場 静岡県教育会館 4階大会議室

【第1部】13:00 ~

「映画ひろしま」上映

【第2部】15:00 ~

「平和のつどい~あなたにとっての平和とは(交流)」

…コープ商品を試食しながら、被爆者、戦争体験者、青年など、みんなで交流し合います。

【主催】

生活協同組合ユーコープしずおか県本部

【定員】

70人(定員になり次第受付終了)

問・申

0120-71-8107 月~金 9:30~17:00

